

# 山口大学工学部 創立 80 周年記念事業

## 募 金 趣 意 書

1939（昭和14）年5月に山口大学工学部の前身となる宇部高等工業学校が創立され、これを引き継ぎ、山口大学工学部が設置されてから今年で創立80周年の節目を迎えます。

この間、工学部は「ものづくり」をキーワードとして「工業社会」「情報社会」を牽引し、教育・研究を通じて社会に貢献して参りました。工学は、医療、環境、エネルギー、バイオなどあらゆる科学分野を繋ぐ実学であり、知識や技術を社会と結びつける力であることはご承知のとおりです。

工学部では、これまでに蓄積した様々な知見を基礎として活かすとともに、新しいものを積極的に取り入れ、イノベーションの創出と Society 5.0 を支える次の時代、あるいはその次の時代を担う人材の育成を目指し、進化を続けたいと考えております。

現在、人類史上5番目の新しい社会「Society 5.0」に向けた大きな転換期にあり、特に今年は、「平成」に続く新しい時代が始まる年でもあります。工学部においても、創立80周年を迎えた今年を、来たるべき創立100周年への新たなスタートと考えております。

つきましては、今年が創立80周年記念事業として、ノーベル賞受賞者等を招聘した特別講演会、例年、秋に実施しているホームカミングデーと連携した卒業生と在学生・教職員との交流会などの行事のほか、若手研究者や学生の支援、キャンパス環境整備等の事業を実施し、さらなる飛躍をはかりたいと考えております。

次世代の人材育成への取組みを実現するため、これらの取組みにご理解をいただき、なにとぞ本趣旨にご賛同、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成31年2月吉日

山口大学工学部創立80周年記念事業発起人

山口大学工学部長

堤 宏守

山口大学工学部副学部長

望月 信介

一般社団法人常盤工業会（山口大学工学部同窓会）会長

藤井 輝夫

山口大学工学部教育後援会会長

村中 博美